

「公益財団法人日本メンデル協会和田賞」を受賞

農学部 柳智博教授が公益財団法人日本メンデル協会和田賞を受賞し、6月2日に東京大学理学部における授賞式で表彰を受けました。本賞は、国際細胞学会誌『キトログリア (CYTOLOGIA)』の論文賞で、その年に掲載された論文のうち最も優れた論文の著者に授与されるものです。

受賞名は、「The Development of a Primed In Situ Hybridization Technique for Chromosome Labeling in Cultivated Strawberry (Fragaria × ananassa)」です。



「The award for an outstanding poster presentation」を受賞

香川大学配属の連合農学研究課博士課程の2年生 Sutjaritpan Boonmee さんが、リュブリャナ市（スロベニア）で開催された18th European Weed Research Society Symposium(会期2018年6月17日～21日)において、The award for an outstanding poster presentation を受賞し、6月19日に

行われた授賞式で表彰を受けました。本賞は、本学会で最も優れたポスタープレゼンテーションに授与される権威ある賞です。



平成30年度香川大学特待生（学業）学長表彰式を実施

学業成績及び人物共に特に優れていると認められた今年度の特待生に対する学長表彰が、7月12日（木）、多目的ホール（OLIVE SQUARE）において実施されました。今年度は、学部学生40人、大学院学生14人の計54人が選ばれました。特待生には、当該年度の後期分の授業料が全額免除されるとともに、学長から表彰状が授与されました。

表彰式には、役職員や各学部・研究科の教員も臨席しました。学長からは、これまでの努力と成果を称えとともに、ご自身の経験談などをされ、今後も引き続き勉学に励むことを期待している旨の祝辞が述べられました。最後に記念撮影を行い、式を終えました。



香川大学と芝浦工業大学が連携協定を締結

香川大学と芝浦工業大学の教育連携プログラムが、内閣府が今年度から始めた「地方と東京圏の大学生対流促進事業」に採択されたことを受け、両大学は7月23日に香川大学にて連携協力協定を締結しました。当事業は、東京圏の学生に地方の特色や魅力を認識してもらうとともに、地方の学生にも東京圏で学ぶ機会をつくり、地方への新しい人の流れを生むとともに、地域に根差した人材の育成を図ることを目的としています。全国で5事業が採択され、四国では香川大学が唯一の選定大学となりました。

今後、香川大学は地域課題の解決、芝浦工業大学はグローバル人材の育成という強みを活かし、互いに5日間程度の短期プログラム及び半期等の長期プログラムを提供します。具体的には、芝浦工業大学の学生は、商店街活性化や観光振興、防災など香川大学が展開する地域と連携したプロジェクトに参加し、香川大学の学生は、芝浦工業大学のグローバルPBLなどに取り組みます。また、瀬戸内国際芸術祭や東京オリンピックといった地域特有のイベントに関連したプロジェクトも実施します。



おとっちゃん

「おとっちゃん」とは…「怖がり」という意味を持ちます。学生の皆さん、夏休み中に先輩や友達と一緒にお化け屋敷に行くとあまりに怖がっていると「おとっちゃんやなあ。(怖がりだなあ。)」と笑われてしまいますよ。「おとっちゃん」な姿を見せることで仲が深まるきっかけになるかもしれませんね。また、この方言は「恐ろしい様」「おとろしい様」「おとっちゃん」と変化していったものではないかと言われています。

発行：香川大学広報室
soumkot@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

香川大学ホームページ
https://www.kagawa-u.ac.jp/



監事閑話

大好きな「釣り」と「魚」について

香川大学監事 今井良行

いわゆる「船釣り」を始めてから40年を超えました。未だに飽くことなく旧来型の釣り“竿を振り回さない釣り”を楽しんでいます。場所は瀬戸内海をメインに四国の近海で、今年も「釣り友達」と20回程度の釣行を予定しています。

釣る魚は「自然のもの」ですから、季節とともに移り変わっていきます。年間で20種類程度の魚を釣っていると思います。多くの魚は釣れる季節が限られていますので、年中釣れることはありません。「今月は△△を釣ろう」これも釣りの楽しみの一つです。

ただ、年中釣れる（釣る？）魚もいます。代表は皆さんよくご存じの「鯛」です。「鯛」は、日本では「魚の王様」と言われます。お目出たい魚でもあります。七福神の恵比寿様が釣竿の反対側の手で抱えているあの魚です。またニュース等でご覧になったこともあると思いますが、大相撲の優勝力士が祝いの席で持っているあの魚でもあります。「釣り人」にとっても、魚が掛かっ

た時の引きの強さとやり取りの面白さ、そして何より魚体の美しさをたいへん人気のある魚です。

ところで、皆さんは魚の食味が季節によって変わることを、ご存知でしょうか。「鯛」は9月から翌年の4月頃までは、料理方法に関わりたくないへん美味しくいただけます。ただし、5月から8月頃までは「腐っても鯛」ではありますが、産卵後で身が痩せ、なぜか水っぽく感じられます。我が家では、この時期は刺身ではいただきます。焼くなり、煮るなりすると美味しくなり、さらに味噌漬けて味噌の風味を付け水分を減らしたうえで焼くととても美味しくいただけます。

もうすぐ9月です。たくさん魚が美味しくなり釣れだします。「釣ってよし食べてよし」皆さんも瀬戸内での生活をさらに楽しく豊かなものにしてはいかがでしょうか。



香大サークル紹介



法学研究会

主に年2回の学生法律討論会に向けて勉強をするほか、事例問題をみんなで考えて解いたり、講義の演習をしたりしています。メンバーには法曹志望だけでなく、公務員志望の方もたくさんいます。また、親しみやすいメンバーと、ちゃんと整った内容で活動しているので、サークルに溶け込めるか心配な方も、まじめに勉強がしたい方も、勉強が苦手一つという方も心配無用です！ぜひぜひ、一緒に楽しく法律を学びましょう！



ボート部

府中湖という自然豊かな穏やかな湖で、土日は乗艇練習をしています。ボート競技は、オールで艇を漕ぎ、1000mや2000mの直線距離のタイムを競う競技です！日々の練習で身も心も鍛えられます。乗艇練習ができない平日は本学キャンパスで、エルゴメーターという陸上マシンを使って練習しています。週末の練習のあとは、普段は行けないようなどん屋に寄って帰ります。初心者大歓迎！一度ボートに乗って、スピードを体感しよう！



医学部 準硬式野球部

主に週4日、四国リーグや西医体に向けて練習しています。楽しく厳しくをモットーに1～6年生まで日々精進しています。高校野球経験者、ソフトボール経験者、中学まで野球をしていた人や未経験者とメンバーは多種多様です。やる気さえあればだれでも大歓迎です。夏にはキャンプをしたり野球以外のイベントもあります。興味のある方は、ぜひ見学に来てみてください。マネージャーも大募集中です。